

# 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデジター方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。  
ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。 議会事務局 ☎042-551-1523

## ○デジター (DAISY) とは

デジタル録音図書の国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

# ご利用ください「インターネット議会中継」

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけると思います。

「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご利用ください。

## ◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像  
※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

## ◆アクセス方法

福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

# 議会の動き

## 【関東空軍施設整理統合計画(KPCP)議員研修会】

平成23年7月26日に横田基地問題に詳しい坂本副市長を講師に招き、KPCPについての議員研修会を開催しました。

## 【研修会内容】

横田基地については、基地所在の市町村や住民の皆さんにとって、さまざまなしわ寄せのくる迷惑施設であり、行財政への影響も大きく、大変重要な行政課題となっています。

特に、昭和48年にKPCPが実施されたことにより、関東にある他の基地を返還する代わりに、横田基地にその機能の多くが集約されたことは、基地の再編強化につながり、今まで以上の基地公害の増大となりました。

このことから、当時の福生市長を初め周辺市町は、国に対して強い抗議と基地交付金の大幅増額の要望など粘り強い運動を行いました。それを契機に、国は、昭和49年6月に防衛施設周辺の施設環境の整備等に関する法律を施行し、周辺対策のより一層の整備、充実を図るようになりました。

現在、そういった経緯を知る福生市の議員や国の職員は少なくなってきた状況にあります。

一方、このKPCPによる横田基地の機能強化の住民等への影響は、現在も継続していることから、議員改選による新たな議会構成となったことに伴い、そうした基地の歴史についても一度再認識し、国に対してより一層強く発言していくために、この議員研修会を開催しました。



▲研修風景

# 特別委員会活動がら...

## 災害に強いまちづくり特別委員会

9月26日に委員会が開催されました。それまでの4回の委員会協議を含めて報告します。

◎緊急を要する検討事項について  
この間、委員会として、多岐にわたる課題を出し合い、それを47件の検討項目として整理しました。そして、その中から、緊急を要する検討事項として、被災地支援の「ボラ

◎自主防災組織の充実・強化について  
福生市において最も想定される大地震による災害にしほり、まずは、重要な役割が期待される自主防災組織の充実という観点から、検討を開始しました。

## 横田基地対策特別委員会

9月26日に委員会が開催され、3件の議題について協議を行いました。

1、航空自衛隊航空総隊司令部の移駐状況について  
隊員の移駐状況は、現在の人員は70名となっております。最終的には今年度中に800人が移駐する予定。施設の整備状況は、自衛隊施設関係では、厚生施設、基地内通信線路等が延長になっている。第5ゲートについては、国道16号との段差調整するため、10月中旬の完成見込みとなった。また、第5ゲートは、工事完成後、日米で共同使用になるとのこと。

2、横田基地友好祭について  
今年の友好祭の入場者は、雨などの影響で、昨年より1万3千人少ない11万7千人であった。展示機は、米軍のC130、A10、自衛隊のE2Cなど30機であった。

①会員意識の発揚  
町会や自治会と異なり、自主防災組織は全員会員という意識の共有

②基礎になる隣近所  
10人前後の隣近所での班を基礎にした普段からの確認、訓練。

3、横田基地に対する事件、事故等について  
横田基地に保管されている放射性廃棄物については、米軍が東日本大震災時の「トモダチ作戦」で使用した航空機等を除染するために用いた布などであり、布等はドラム缶3本、

9月定例会の会期中、台風12号に続き台風15号も上陸し大きな被害をもたらしました。初日には明るい選挙推進委員を初め市民の皆さまが傍聴に来てくださり、傍聴席に座りきれない方もいました。会期を通してたくさんの方々に傍聴していただき、緊張する一方で力が湧いてきます。9月定例会では決算審査が行われました。一般会計決算審査特別委員会は4日間続きますが、定時内で審査を終えることを目標に分かりやすい質問、要領の良い答弁を心がけることにしました。結果、最終日は午後5時前に閉会となりましたが、更なる効率化を目指してまいります。◆防犯カメラの設置及び運用に関する条例が制定されました。福生駅東口の商店街に防犯カメラが設置されることになっていきます。犯罪の抑止効果と事件発生時の捜査に役立つと思われま



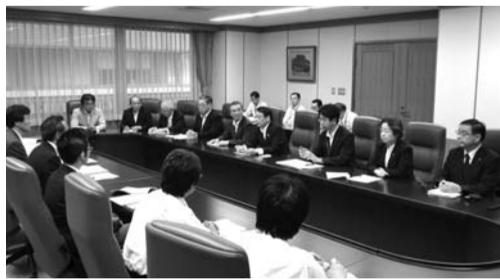
▲総合防災訓練(23.8.28)

ンティアバスの運行」と「物的支援」について協議をしてきました。理事者から、他市の取り組み状況や被災地の状況の変化などが報告され、協議の結果、この2件に関しては、現段階では市として取り組むべき状況にはないと判断し、今後の検討課題とするにとしました。

◎緊急を要する検討事項について  
この間、委員会として、多岐にわたる課題を出し合い、それを47件の検討項目として整理しました。そして、その中から、緊急を要する検討事項として、被災地支援の「ボラ

◎緊急を要する検討事項について  
この間、委員会として、多岐にわたる課題を出し合い、それを47件の検討項目として整理しました。そして、その中から、緊急を要する検討事項として、被災地支援の「ボラ

◎緊急を要する検討事項について  
この間、委員会として、多岐にわたる課題を出し合い、それを47件の検討項目として整理しました。そして、その中から、緊急を要する検討事項として、被災地支援の「ボラ



▲防衛省本省へ要請行動(23.8.2)

放射性液体廃棄物は956リットルで、保管されている建物の周囲で放射線は検出されていない。液体廃棄物は原子力安全委員会の設けた基準に従い、適切に処理されているとのこと。



牛浜駅では、JRによると2日間で40名の職員を派遣し、利用客の安全確保と誘導にあたり、簡易改札機も1台設置して対

交通渋滞については、福生警察署へ確認したところ、例年より比較的スムーズに流れ、それに伴った事故、トラブル等もなかったとのこと。

9月定例会の会期中、台風12号に続き台風15号も上陸し大きな被害をもたらしました。初日には明るい選挙推進委員を初め市民の皆さまが傍聴に来てくださり、傍聴席に座りきれない方もいました。会期を通してたくさんの方々に傍聴していただき、緊張する一方で力が湧いてきます。9月定例会では決算審査が行われました。一般会計決算審査特別委員会は4日間続きますが、定時内で審査を終えることを目標に分かりやすい質問、要領の良い答弁を心がけることにしました。結果、最終日は午後5時前に閉会となりましたが、更なる効率化を目指してまいります。◆防犯カメラの設置及び運用に関する条例が制定されました。福生駅東口の商店街に防犯カメラが設置されることになっていきます。犯罪の抑止効果と事件発生時の捜査に役立つと思われま

# 編集後記